

経営課題と連動した

人的資本マネジメント 推進セミナー

人的資本情報の開示と ESG 経営の促進に向けて

ねらい

人的資本に関する情報開示のガイドライン「ISO30414」をはじめ、海外で先行していた人的資本情報の開示に向けた動きが国内にも押し寄せ、人的資本に関する課題が認識され始めています。2021 年 6 月改訂のコーポレートガバナンス・コードにおいて、人的資本に関する記載が盛り込まれ、2022 年には、経済産業省が「人的資本経営の実現に向けた検討会」の報告書として「人材版伊藤レポート 2.0」を公表しました。レポートでは、人材戦略を経営戦略と連動させることを最重要視しています。

本セミナーでは、これから求められる**人的資本情報の開示に関して、自社が戦略的にどう取り組んでいくかを考えます。**そこでは、投資家側の開示要求のための一般論としての**人的資本情報の開示にとどまらず、自社の経営課題との関係で、人的資本の重要性や優先度を位置づけ、見える化(KPI化)、およびPDCA管理を進めるための基本的な考え方を理解していただきます。**これによって、**本質的な課題である自社の経営力(生産性)向上**につなげていただきます。

■ 開催日時

2023 年 7 月 5 日(水)

2024 年 1 月 25 日(木)

[時間] 10:00 ~ 17:00

■ 形 式

Zoom によるオンラインセミナー

■ 参加料
(税込)

●法人会員…62,700 円/1 名

●会 員 外…74,800 円/1 名

■ 参加対象

上場企業の人事・経営企画・ESG の担当者

講師(敬称略)

深代 達也 (株)日本能率協会総合研究所 組織・人材戦略研究部 部長
(株)ジーニアル・ライト社外取締役

元 ASTD Japan 組織開発委員会委員/米国 NLP 協会認定トレーナー/ DiSC 公認インストラクター/ Ocap 実践者/ REMO 社 HealthRhythms ファシリテーター&HealthRhythms Adolescent Protocol ファシリテーター/ビート オブ サクセス “トレーニング・ビート” 認定トレーナー/ドラムサークルファシリテーター協会会員

20 年以上にわたり組織開発・人材開発の指導・研修等を推進。現在は、従業員エンゲージメント調査・コンプライアンス調査・取引先

調査・取締役会実効性評価などのサーベイに立脚した、非財務指標(KPI)の見える化支援、エンプロイーサクセスの視点からのエンゲージメント向上支援などに取り組む。

また企業のイノベーション力に関する研究に従事するとともに、2020 年に光センサー関連のベンチャー投資を推進。社外取締役を務めるとともに、ドライバーモニタリングの実証実験など、働く人の安全に貢献する新規事業も推進している。

プログラム

10:00~17:00<昼食時間 12:00~13:00>

1. はじめに

- 自己紹介と意見交換 **討議**
- SDGs/ESG の潮流と企業経営
- 企業の統合報告書からみる人的資本

2. 経営課題と人的資本との関係を考察する

- 参加各社では、どのように位置づけているか **討議**
- なぜ経営課題と人的資本との関係が大切か
- 経営課題と人的資本の相関図の整理方法
- 経営に貢献する人的資本マップの作成 **演習**

3. 人的資本を測定・見える化(KPI 化)する

- 人的資本マップから KPI へ
- KPI 化のポイント
- KPI 化 **演習**

4. ステークホルダーへの人的資本開示に
どう備えるか

- 開示にあたっての留意点

5. まとめ・質疑

※プログラムは変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

